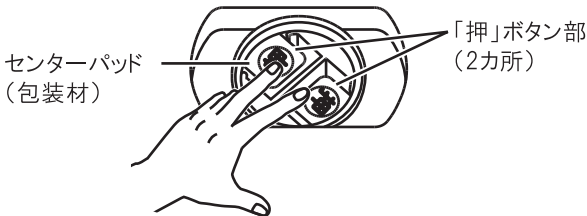


取扱説明書

アルミカバーシーリングライト
型番 MJ-ACL1

器具を底板から取り外す方法

- ①器具のカバーを外す
⑤ 5ページ「カバーの外しかた」参照
- ②器具中心部のセンターパッド(包装材)の「押」ボタン部(2カ所)を押しながら本体を持ち上げる



もくじ

安全上のご注意	2
各部のなまえと付属部品	3
照明器具を取り付ける	4
照明器具を取り外す	5
各部のはたらき	6
あかりをつける	7
リモコンの便利な使いかた	8
お手入れについて	8
故障かな?と思ったら	9
ご使用上に関するお知らせ	10
安全チェックシート	10
仕様	10
保証とアフターサービス	11

お客様へ

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、
取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■ お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

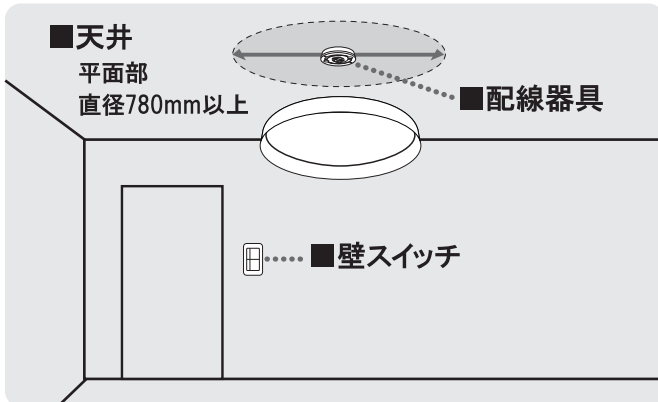
 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「損害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

  してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

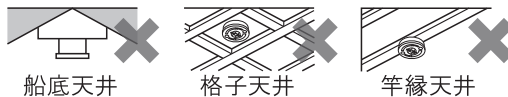
警告



■天井

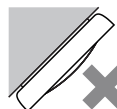
 **必ず守る** ● 必ず上図のような平面部の直径が780 mm 以上の天井に取り付ける
落下によるけがのおそれがあります。

● 凹凸のある場所に取り付けけない
落下によるけがのおそれがあります。



 **禁止** ● 補強のない場所(ベニヤ板や石こうボードなど)に取り付けけない
落下によるけがのおそれがあります。

● 傾斜した場所に取り付けけない
火災、落下によるけがのおそれがあります。
◎ この器具は水平天井面取り付け専用です。

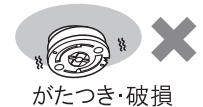


禁止

■配線器具

● がたついたり、破損している配線器具(ローゼット・引掛シーリング)には
取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



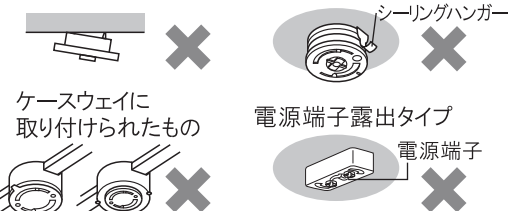
● 適正な状態にない配線器具には無理に取り付けけない

落下によるけがのおそれがあります。
内装材の重ね貼りなどにより出しろが小さくなったもの



ローゼット10mm未満
斜めに取り付けられたもの

引掛シーリング19mm未満
シーリングハンガーが取り付けられたもの

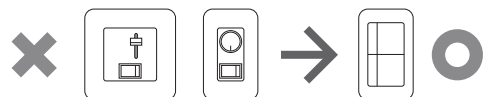


ケースウェイに取り付けられたもの

電源端子露出タイプ
電源端子

■壁スイッチ

● 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります。



◎ 工事店に交換を依頼してください。
(取り外しには資格が必要です。)

■その他

 **分解禁止** ● 器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

● 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様室にご相談ください。

 **必ず守る** ● 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。



必ず守る

● アダプタは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。

● 本体は確実に取り付ける
破損して感電のおそれがあります。

● 本体が簡単に回転しないことを確認してからカバーを取り付ける
破損して感電のおそれがあります。

⚠ 注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

- ◎ 1年に1回は「安全チェックシート」(P10)に基づき、自主点検してください。

- 付属の梱包材は取り除いて使用する
そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

- カバーは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。



接触禁止

- 点灯中や消灯直後はLEDやその周辺にさわらないやけどの原因となることがあります。
- ◎ お手入れは電源を切り、LEDやその周辺が冷めてから行ってください。



水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使わない

火災、感電の原因となることがあります。

- ◎ この器具は防湿、防雨型ではありません。



禁止

- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。

- ◎ 器具の真下にストーブなどを置かないでください。

- カバーを外した状態で点灯したLEDを長時間直視しない
目の痛みの原因となることがあります。

各部のなまえと付属部品

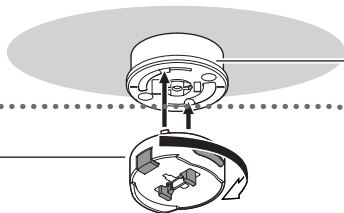
施工する前にまず付属部品をご確認ください

照明器具

配線器具

本体取り付け用付属部品

アダプタ(1個)



本体

アルミカバー

常夜灯

リモコン受信器

コネクタ

※ 器具本体裏面に3カ所
ついている黒スポンジ
は取らないでください。
(本体回転防止のため必要です)



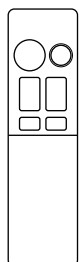
黒スポンジ

LED

カバー

リモコン付属部品

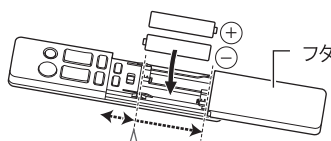
リモコン
(1個)



単4形
乾電池
(2本)

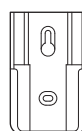


- リモコンのフタを開けて、
単4形乾電池を2本入れる。



フタは、2度引く
チャンネルボタンの下でいったん止まり
ますので、もう1度引いてください。

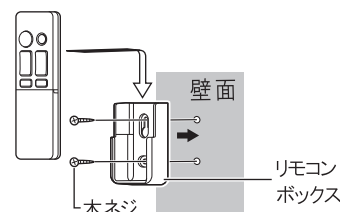
リモコン
ボックス
(1個)



リモコン
ボックス用
木ネジ(2本)



- リモコンボックスを使用して、
紛失防止用に壁掛け収納できます。



☞
操作方法是、
6～8ページ
参照

照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

※必ず壁スイッチを設けてください。

🔗 10ページ「ご使用上に関するお知らせ」参照

1 天井についている配線器具を確認する

天井に右記のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。

→ 2 の作業へ進んでください。

右記以外の配線器具の場合、または、配線器具が設置されていない場合は取り付けできません。

◎工事店に配線器具の取り替え、取り付けをご依頼ください。

※工事には資格が必要です。

天井からの出しりが
22 mm の配線器具



天井からの出しりが
11 mm の配線器具

引掛埋込ローゼット



引掛埋込ローゼット (ハンガーなし)



2 天井の配線器具にアダプタを取り付ける

①位置を合わせる

引掛刃(2カ所)を配線器具のスライド穴に入れる

②カチッと音がするまで

アダプタを右に回して取り付ける

確認

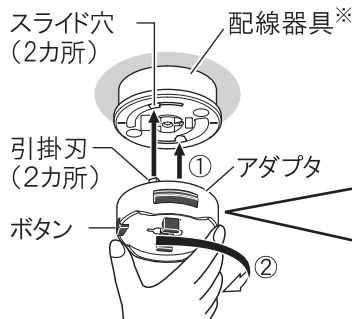
ボタンを押さずに左に回して外れないことを確認する



警告

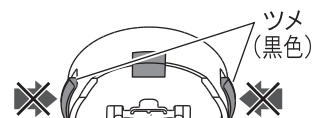


アダプタは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。



※:代表例を表示しています

✕ アダプタのツメ(黒色)を押さえないこと



押さえるとロックがかかり
取り付けできません

3 アダプタに本体を押し上げて取り付ける

アダプタに本体の穴を合わせて押し上げる

※ 配線器具により本体の取付位置が異なります。
右記を参考に押し上げてください。

※ 器具裏面の黒スポンジは取り外さないでください。
本体の固定ができなくなり簡単に回転します。

確認

本体を押し上げてもアダプタに取り付かない場合は、アダプタが正しく取り付けられていません。

→取り付けできない場合は、

(1)アダプタを外す

🔗 次ページ「照明器具を取り外す」手順 3 参照

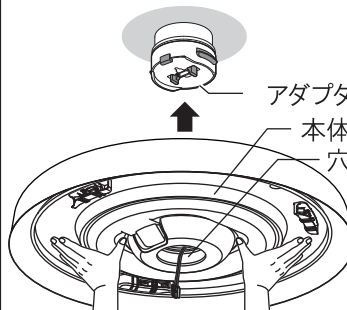
(2)再度、手順 2 を行う



警告



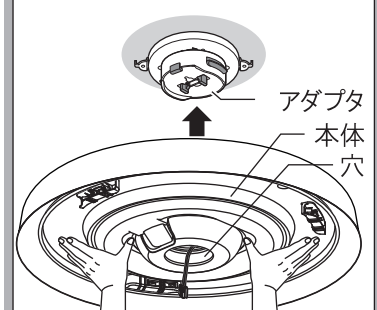
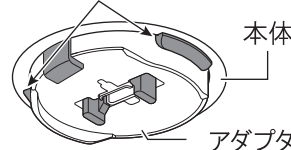
本体は確実に取り付ける
破損して感電のおそれがあります。



カチッ、カチッと
2度、音がするまで
押し上げる

アダプタの本体取り付け位置

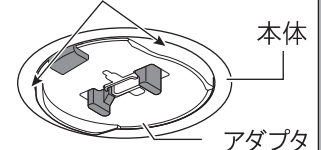
アダプタのツメ(黒色)が
両方見える



カチッと1度、音が
するまで押し上げる

アダプタの本体取り付け位置

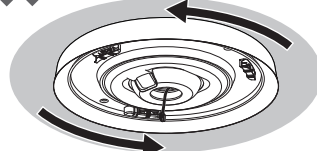
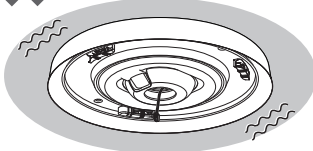
アダプタのツメ(黒色)が
両方見えない



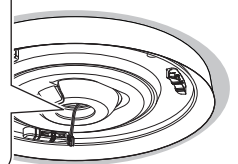
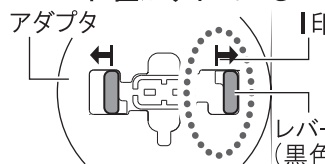
4 本体が正しく取り付けられているか確認する

✕ 本体がグラグラする

✕ 本体が簡単に回転する



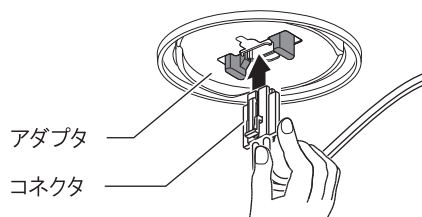
✕ アダプタのI印とレバー
の位置がずれている



上図の場合、正しく取り付けされていないので再度、手順 3 を行ってください。

5 コネクタをアダプタに差し込む

- ① 本体がグラグラしていないか、簡単に回転しないか確認する
- ② コネクタをアダプタに確実に差し込む

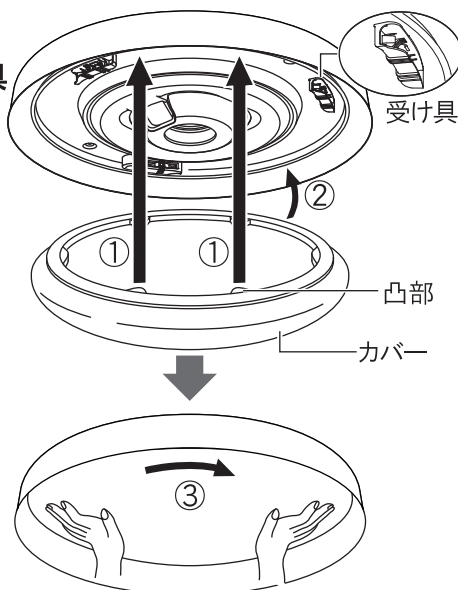


確認

- コネクタが差し込めない場合は、本体が正しく取り付けられていません。
→差し込めない場合は、前ページ手順 3 に戻る。
- 引っ張って、コネクタが外れないことを確認する。
- 本体がグラグラしている状態や簡単に回転する状態でコネクタを差し込んだ場合は、コネクタを外して(☞ 下記「照明器具を取り外す」手順 1 参照) 本体を押し上げる(☞ 前ページ手順 3 参照)

6 カバーを取り付ける

- ① カバーの凸部2カ所を本体の受け具と受け具の間に合わせる
- ② カバーを持ち上げる
- ③ カバーを回転が止まるまで右に回す(回転角度は、最大で約50度)
- ④ カバーが右に回転しないことを確認する



確認

- カバーが1回転しても取り付けできない場合は、本体が正しく取り付けられていません。

→取り付けできない場合は、

- (1) コネクタを外す ☞ 下記「照明器具を取り外す」手順 1 参照
- (2) 本体を押し上げる ☞ 前ページ 手順 3 参照
- (3) コネクタを差し込む ☞ 上記 手順 5 参照
- (4) 再度、手順 6 を行う

- カバーが傾いていないか、すき間が均一になっているか確認する。

→カバーが傾いたり、すき間が均一でない場合は、カバーの凸部が受け具にはまっていない可能性があります。カバーを左に回して外し、再度、手順 6 を行う。

警告



本体が簡単に回転しないことを確認してからカバーを取り付ける
破損して感電のおそれがあります。

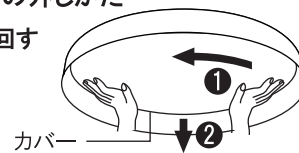
注意



カバーは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。

カバーの外しかた

- ① カバーを左に約20度回す
- ② カバーを外す



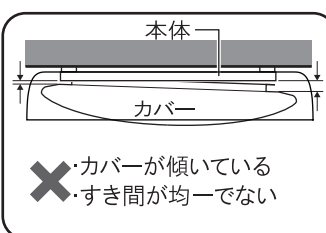
確認

- カバーが1回転しても取り外せない場合は、本体が正しく取り付けられていません。

→取り外せない場合は、

本体を押さえながらカバーのみを左に回して外し
本体を正しく取り付け

☞ 左記 確認 手順1~3参照



- × カバーが傾いている
- × すき間が均一でない

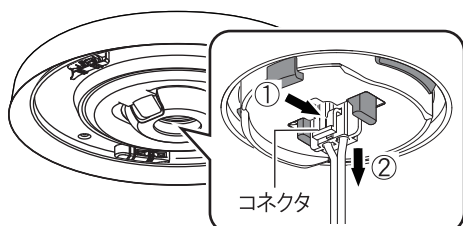
照明器具を取り外す

安全のため、電源を切ってから行ってください

1

コネクタを外す

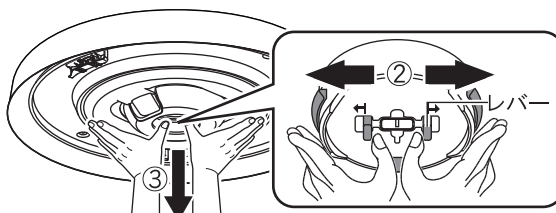
- ① つまみながら
- ② 引いて、外す



2

本体を外す

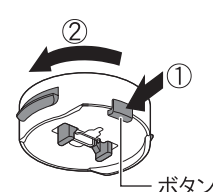
- ① 本体が落ちないようにしっかりと支え
- ② レバーを矢印の方向(左右)に広げたま
- ③ 本体をゆっくりと下げて、外す



3

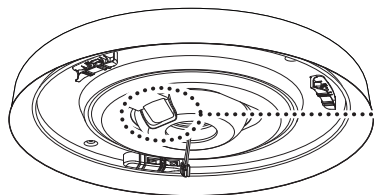
アダプタを外す

- ① ボタンを押しながら
- ② 左に回す



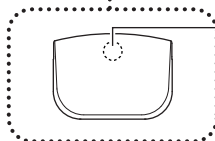
各部のはたらき

リモコン受信器(本体)



リモコン受信部

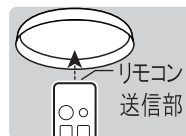
リモコンからの信号を受けます。
傷つけたり、汚したりしないでください。



■リモコン操作時の音を消す方法

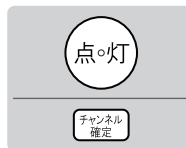
壁スイッチをONにして30秒以内に下記の操作を行ってください。

1



リモコンのフタを
スライドさせて
「リモコン送信部」を
器具に向ける

2



リモコンの
「点灯ボタン」と
「チャンネル確定ボタン」
を同時に押す

メモ

リモコン操作時の音を鳴らす場合は、上記の操作をもう一度行ってください。

リモコン

送信のしかた

必ず「リモコン送信部」を
器具に向けて操作して
ください。



リモコン送信部

傷つけたり、汚したりしないでください。

点灯ボタン

LEDが明暗ボタン、調色ボタンで調節した明るさ、
光の色で点灯(初期設定:昼白色5000K※、明るさ約70%)
☞ 7ページ「あかりを切り替える」参照

調色ボタン

LEDの光の色を白い色から暖かい色に連続で調節
☞ 7ページ「あかりを切り替える」参照

全灯ボタン

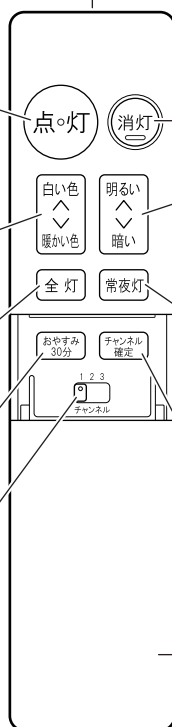
LEDが昼光色6200K※、明るさ100%で点灯
☞ 7ページ「あかりを切り替える」参照

おやすみタイマーボタン

☞ 8ページ「おやすみタイマーの使いかた」参照

チャンネルスイッチ

操作する器具のチャンネル(1~3)を設定
☞ 8ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照



消灯ボタン

明暗ボタン

LED(100%~約5%)、常夜灯(6段階)の明るさを調節
☞ 7ページ「あかりを切り替える」参照
「常夜灯を点灯する」参照

常夜灯ボタン(蓄光)

常夜灯が明暗ボタンで調節した明るさで点灯
(初期設定:明るさ100%)
◎ 太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。
☞ 7ページ「常夜灯を点灯する」参照

チャンネル確定ボタン

チャンネル(1~3)の設定を確認
☞ 8ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

フタ

フタをスライドさせて、チャンネル切替を行います。

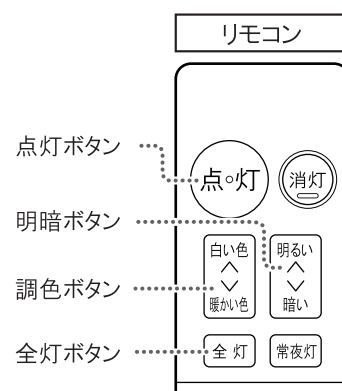
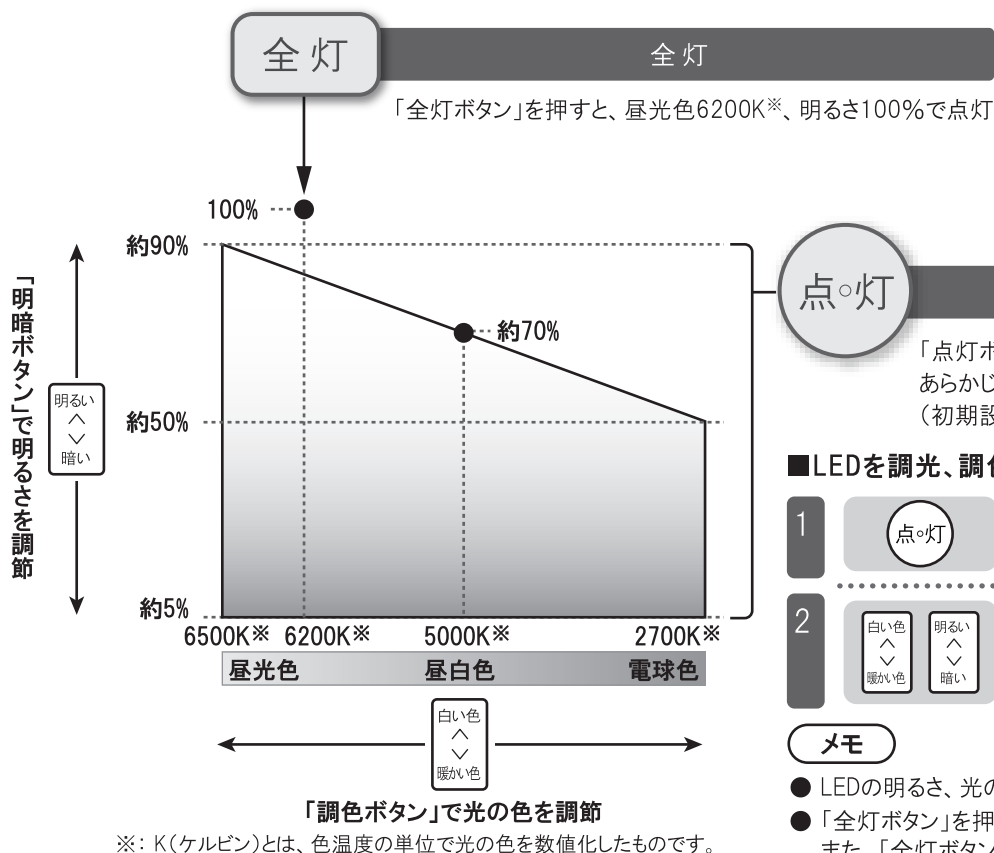
※ K(ケルビン)とは、色温度の単位で光の色を数値化したものです。

あかりをつける

あかりを切り替える

壁スイッチはONの状態にしてください

リモコンの「点灯ボタン」、「全灯ボタン」であかりの切り替えができます。
リモコンの「明暗ボタン」、「調色ボタン」で明るさ、光の色を調節できます。



点·灯

点灯

「点灯ボタン」を押すと、左図  の範囲内で
あらかじめ設定した明るさ、光の色で点灯
(初期設定: 昼白色5000K※、明るさ約70%)

■LEDを調光、調色して記憶させる

- 1 リモコンの「点灯ボタン」を押してLEDを点灯させる
 - 2 リモコンの「明暗ボタン」「調色ボタン」で明るさ、光の色を調節する

メ毛

- LEDの明るさ、光の色を調節すると、その都度記憶します。
- 「全灯ボタン」を押して明るさを調節しても記憶しません。
また、「全灯ボタン」を押した場合、調色できません。

常夜灯を点灯する

常夜灯点灯時に調光操作を行うと、その明るさを記憶します。

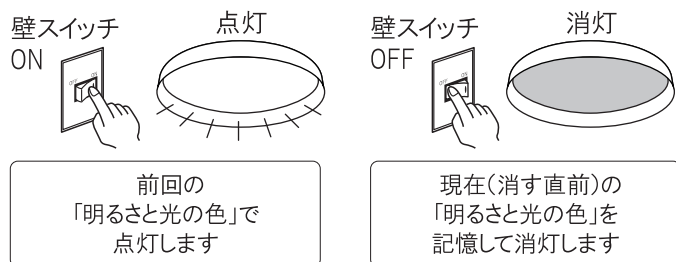
- 1 リモコンの「常夜灯ボタン」を押し、常夜灯を点灯させる
 - 2 リモコンの「明暗ボタン」で常夜灯の明るさを調節する

メモ

- 6段階の明るさを調節できます。
- 再び左記の操作を行うまでは、記憶した明るさで点灯します。
- 常夜灯は調色できません。

壁スイッチで照明器具を操作する

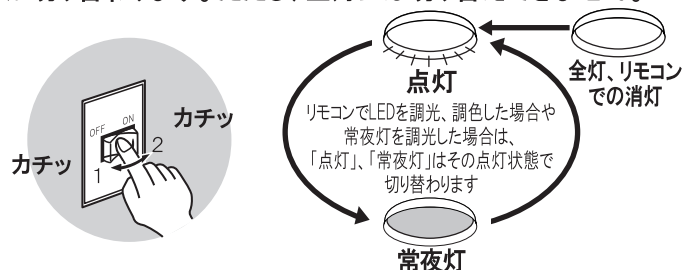
■ 点灯・消灯する



- 消灯状態で壁スイッチをOFFにすると、次にONしたときも消灯状態になります。
- 「全灯ボタン」で点灯後、「明暗ボタン」で明るさを調節した状態は記憶されません。

■ 点灯状態を切り替える

壁スイッチを素早く(約2秒以内)OFF→ONすると点灯状態が切り替わります。ただし、全灯には切り替えできません。



- 壁スイッチ1個で2台以上の照明器具を使用しないでください。
点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。

リモコンの便利な使いかた

複数のリモコン照明器具を操作する

照明器具のチャンネルを変更できます

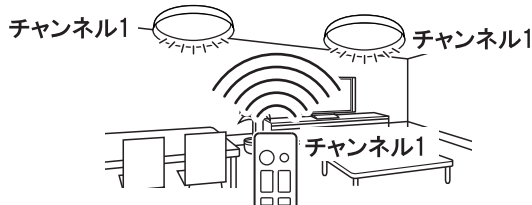
リモコンのチャンネルを切り替えると、1台のリモコンで複数の器具が操作できます。
また、リモコンで器具を操作できない時は、チャンネル設定が正しくない場合があります。

チャンネル設定でできること

●複数の器具を同時に点灯できます。

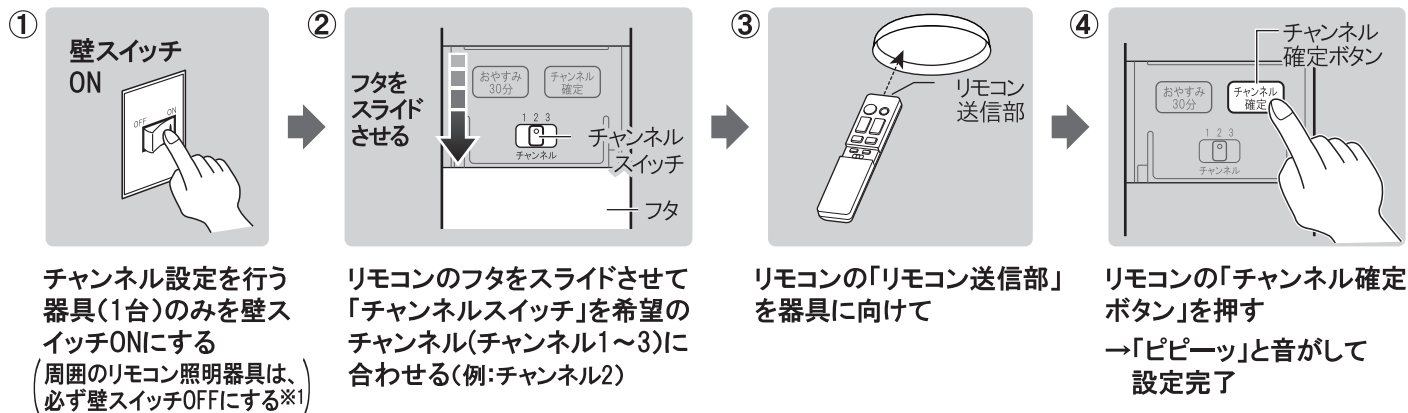
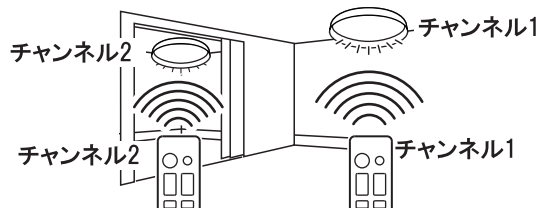
※器具間の距離やリモコン操作の方向により、同時に点灯しないことがあります。

(例)一部屋に2台のリモコン照明器具がある場合



●近くの器具を別々に点灯できます。

(例)隣室にもリモコン照明器具がある場合



メモ

本製品以外の照明を操作する場合は、チャンネル設定方法が異なります。ご使用の照明器具の取扱説明書をご覧ください。

※1: 周囲のリモコン照明器具が壁スイッチONの場合、その器具もチャンネルが切り替わることがあります。

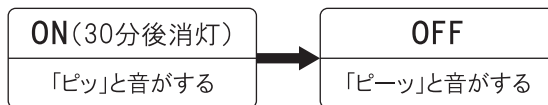
おやすみタイマーの使いかた

おやすみタイマーをONにすると、30分後に自動消灯を行います。

■おやすみタイマーをOFF/ONにする

おやすみ
30分

リモコンのフタをスライドさせて「リモコン送信部」を器具に向け、リモコンの「おやすみタイマーボタン」を押す



押すごとに切り替わります。

メモ

●リモコンでの消灯時でも、「おやすみタイマー」は、ONされます。(壁スイッチがOFFの場合は、「おやすみタイマー」はONされません。)
「おやすみタイマー」がONのままで点灯させた場合、「おやすみタイマー」をONにした30分後に消灯します。

お手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- リモコンのリモコン送信部は定期的にお手入れを行ってください。ほこりなどにより汚れるとリモコンが効きにくくなります。

- 電池は半年を目安に取り替えてください。
※付属の乾電池は、最初に使用するために用意しているもので、半年に満たないうちに消耗する場合があります。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。変色、破損の原因となります。



故障かな?と思ったら

下表に従って点検してください

現 象	考えられる原因	処 置	参照ページ
本体が取り付けかない	アダプタが正しく取り付けしていない	①アダプタを外し ②再度、アダプタを取り付ける	5ページ ③ 4ページ ②
点灯しない	コネクタが確実に差し込まれていない	①コネクタを一度外し、 ②本体を押し上げてから ③コネクタを再度、差し込む	5ページ ① 4ページ ③ 5ページ ⑤
	壁スイッチがOFFになっている または、リモコンで消灯にして 壁スイッチをOFFにしていた	壁スイッチをONにする、または、 壁スイッチを素早く OFF→ONにする	7ページ 「壁スイッチで照明器具を 操作する」
勝手に点灯する	非常に短い停電などにより壁スイッチ 機能がはたらき、点灯状態が切り替わ った可能性がある	壁スイッチをOFFにする リモコンもしくは壁スイッチ操作で 点灯モードを切り替える	— 7ページ 「あかりをつける」
勝手に消灯する	「おやすみタイマー」がONになっていた	「おやすみタイマー」をOFFにする (「おやすみタイマー」で消灯すると 「おやすみタイマー」はOFFされます)	8ページ 「おやすみタイマーの使いかた」
リモコンで操作 できない	リモコンの電池が正しく入っていない	リモコンの電池を正しく入れる	3ページ
	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する	「各部のなまえと付属部品」
	リモコンと照明器具のチャンネルが 合っていない	リモコンのチャンネルを変更して 操作する	8ページ 「複数のリモコン照明器具を操作する」
リモコン操作時に ちらつく	調光、調色動作をしている	調色、調光(下限付近)動作時、ちらつく場合がありますが異常では ありません。調色、調光動作が終わるとちらつきも止まります。	
点灯状態が 勝手に切り替わる	電子ブロックが異常動作状態になっている	壁スイッチをONにして30秒以内に 下記の①～③の操作を行ってください。 ①リモコンの「フタ」をスライドさせる ②「リモコン送信部」を器具に向ける ③リモコンの「チャンネル確定ボタン」 と「消灯ボタン」を同時に押す (「ピッ」と音がして、常夜灯が点灯 します。) ●この操作を行うと、器具の初期設 定に戻りますので、下欄の「上記の 処置を行っても現象が続く場合」の ②を行ってください。 また、記憶させていた点灯のあかり、 常夜灯の点灯状態も初期設定に戻り ますので、設定をしておください。	
「ピピッ ピピッ ピピッ」と 音がした後に、「消灯」する	電子ブロックが故障している	電源を切り、販売店、お客様室にご相談ください	

上記の処置を行っても 現象が続く場合

- ①電源をいったん切り、約20秒以上経ってから再び電源を入れる
- ②器具のチャンネルを変更する ⑧ 8ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、販売店、お客様室にご相談ください。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 必ず壁スイッチを設けてください。
 - ・点灯に異常が発生したとき、リセット操作に壁スイッチが必要です。
 - ・長期使用しないときや、お手入れの際に電源を切ることができます。
 - ・リモコン送信器の電池が消耗した場合やリモコン送信器を紛失した場合に点灯消灯ができます。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- 天井の材質や構造によっては、天井面が変色することがあります。
- 停電時、停電復帰時などで予期せぬ非常に短時間の停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。
長時間使わないときは、壁スイッチをOFFしてください。
- 壁スイッチがONの場合、消灯時も待機時消費電力を消費しています。
- LED、常夜灯にはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 3Dテレビ用などの特殊なメガネをかけて点灯している照明器具を見た場合、縞模様やちらつきが見える場合があります。
- 3Dテレビ視聴時、リモコンが反応しにくい場合があります。
- 点灯中にビデオカメラを使用すると、ビデオカメラのモニターや録画画像に縞模様が入る場合があります。

〈照明器具〉安全チェックシート

安全のために1年に1回は点検をおすすめいたします。

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

安全点検項目		点検結果(該当には○)					処置手順
		/	/	/	/	/	
 このような症状はありませんか	1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。						○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為お取り替えをおすすめします。
	2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。						
	3. プラグやコードなどが異常に熱い。						
	4. こげくさい臭いがする。						
	5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。						
	6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。						
	1. 購入後、10年以上経過している。						○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
	2. カバーなどに変色・変形がある。						
	3. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。						
	4. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。						

●上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。

仕様

器具タイプ	使用電圧	周波数	消費電力		入力電流	光源	全光束	器具サイズ	質量
アルミカバーシーリングライト MJ-ACL1	AC100V	50/60Hz 共用	31.1W	リモコンOFF時 (待機時状態) 1W以下 常夜灯のみ 約1W	0.32A	LED 114灯 モジュール内蔵	3750 lm	幅 : 52.6cm 奥行 : 52.6cm 高さ : 12.5cm	約2.3kg

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。) 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

株式会社 良品計画

お客様室

フリーダイヤル

0120-14-6404

平日

10:00～21:00

土・日・祝

10:00～18:00

- ・良品計画「お客様室」は(株)良品計画が運営しております。
- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関する(株)良品計画や(株)キャリア、協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

無印良品 シーリングライト 保証書

※お客様へ

保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

＜保証について＞

1. 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
2. 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。
ただし、LED電源・LEDユニットについては5年間です。
3. 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
4. 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(2)お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(3)火災、地震、水害、落電、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(4)車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(5)施工上の不備に起因する故障や不具合
(6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
(7)保証書及び領収書あるいは販売店発行の保証書のご提示がない場合
5. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
6. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

＜アフターサービスについて＞

1. 保証期間中に万一故障がおきた場合は、保証書を添えて、お買い上げの販売店までお申し出ください。
2. 保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
3. 販売店にご依頼にならない場合や修理についてのご相談は、良品計画「お客様室」にご連絡ください。
4. 弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。従いまして主に電気部品が中心で、シェードなどの意匠部品は対象外です。

※ 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、補修期間経過後の修理や、製品・修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店・良品計画「お客様室」にご連絡ください。

保証期間（お買い上げ日より） 本体：1年間 LED電源・LEDユニット：5年間		保証書貼付用レシート貼付欄
お買上年月日		
お客様	お名前	
	ご住所	
電話 ()		

保証書貼付用レシートが未貼付の場合は無効です。
日本国内のみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

※ ネットストアご購入の場合、保証書貼付用レシートの同梱はございません。
お買い上げ日は、ネットストアマイページ「注文履歴」にてご確認をお願い申し上げます。

- ・ 保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- ・ 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させていただきますので、ご了承ください。

11

販売元 株式会社 良品計画
〒170-8424 東京都豊島区東池袋 4-26-3
お客様室  **0120-14-6404**
平日 10:00～21:00 土・日・祝 10:00～18:00

供給元 株式会社 キャリア
〒370-0883 群馬県高崎市剣崎町125-1